

## ハリスご夫妻と娘・フローレンス埋葬の 青山霊園で墓前礼拝が行われました！！

12月1日（金）14:30から青山霊園でハリス会主催（代表：K18回瀧川由紀さん）の『ハリスご夫妻墓前礼拝』が行われました。

遺愛学院は来年創基150周年を迎えますが、その始まりは1874年（明治7年）にハリスご夫妻が北米メソジスト監督教会からキリスト教伝道のために函館に派遣されたことによります。ハリス夫人はすぐに『Day School（日々学校）』を始め、5人の女子生徒が学びました。

墓前礼拝では、ハリス夫人作詞の讃美歌343番（最初の頃は遺愛校歌として歌われていました。）を参加者全員で歌いました。K21回柳原正子さんの祈祷、聖書朗読（ルカによる福音書1章76～79節）が行われ、讃美歌98番『あめにはさかえ』を歌い、「主の祈り」をして、校歌を歌い終了しました。

石原都知事時代に、青山霊園の外人墓地について管理者が不明の墓については整理するとの連絡が入り、青山学院と遺愛学院で協議をし、遺愛が墓地管理費を支払い、同窓会東京支部のメンバーがハリス会をつくり、お墓の管理をして下さっていました。

墓前礼拝のあとは、K17回末永昌子さんが案内してくださり、洞爺丸事件で日本人学生に救命具を渡したことで有名なストーン先生のお墓、雑賀アサ（初代の遺愛舎監だった。）先生のお墓、内藤鳴雪氏（「遺愛」という日本名の学校名をつけて下さった。）のお墓を確認しました。

2023年12月5日(火)

